Course number	U-LAS01 10007 LJ38				
Course title (and course title in English)	西洋史Ⅰ Western History I		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Letters Professor,SATO HITOMI	
Group	Humanities and Social Sciences	Field(Classification)	History and Civilization(Foundations)		
Language of instruction	Japanese	Old group	Group A	Number of credits	2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Lecture (Face-to-face course)	Year/semesters	2026・First semester
Days and periods	Tue.5/Wed.5	Target year	All students	Eligible students	For all majors

[Overview and purpose of the course]

本講義のテーマは、中世ヨーロッパのコミュニティを宗教・信仰面から考察することである。社会的動物でありかつ「個人」である人間は、個的存在様式と集団的存在様式の絶えざる緊張関係の中を生きる。だから社会的生の基盤には、他者とのつながりを創り、断ち切り、結び解き直す経験の集団的蓄積がある。私たちは他者とともに「こう生きたい」と望み、共同性のありようをイメージするが、その基盤にある価値観や感情は人類の歴史的経験に根差している。中世ヨーロッパのコミュニティは、その不可欠の一角を占める。本講義では、キリスト教的基礎づけの上に聖俗を接続し、ユニヴァーサルな世界とローカルな世界をつなぎ、個と全体の関係に一つの定式を与えた中世ヨーロッパのコミュニティが、なぜ、どのようにして生まれ、いかに展開したのかを、宗教との関連の諸相から考察する。

[Course objectives]

（1）中世ヨーロッパの宗教的コミュニティの基本的特徴を理解する。
（2）本講義のテーマに関連する西洋中世史の基本的事項を理解する。
（3）中世ヨーロッパ史に関する参考文献を適切に活用することができる。
（4）（1）～（3）に基づく自らの考察を自らの言葉で適切に表現することができる。

[Course schedule and contents)]

基本的に以下の計画に基づき進めるが、状況に応じて変更することがある。
１．イントロダクション
２．キリスト教の共同体理念
３．古代末期の司教と地域社会
４．中世初期の司教と都市
５．修道制の誕生と展開―愛と禁欲の共同体
６．クリュニー修道院―生者と死者の共同体
７．教会改革
８ 教会組織と教区共同体
９.隠修士の孤独とコミュニティ
10. シトー会
11. 托鉢修道会
12. 異端の創出―選びの共同体
13. デヴォーティオ・モデルナとコミュニティ
14. 共同体と宗教改革
15. フィードバック

Continue to 西洋史Ⅰ(2)↓↓↓

西洋史Ⅰ(2)

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

平常点（毎回の授業時の小課題70%）と期末試験（30%）により、到達目標の達成度に基づき評価する。

[Textbooks]

Not used
授業中に参考資料を配布する。参考文献についても随時指示する。

[References, etc.]

（References, etc.）
Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

授業中に紹介する参考文献や史資料を適宜あわせて読むこと。

[Other information (office hours, etc.)]

メールアドレスは以下です。

sato.hitomi.5k@kyoto-u.ac.jp

[Essential courses]